

寄せられた主な意見の概要と市の考え方

意見の概要	市の考え方
新素案の修正などを行うもの	
東日本大震災に起因した東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、原子力発電所に隣接する自治体として、原子力発電所の安全確保および原子力に頼らないエネルギーの確保の課題も記述すべきである。	「わが国の現状と課題」などにおいて、原子力発電所の安全確保や代替エネルギーの推進などの課題についても記述することとする。
趣旨を施策展開に反映させていくもの	
舞鶴国際ふ頭については、港湾機能としての戦略に加え、地域交流・観光の拠点として利用してどうか。また、市には観光名所がいくつあるか、場所が離れているため、観光アビリティに弱い。絶景と新鮮な魚介類といった舞鶴の2枚看板を生かす方法などを考えてはどうか。市内観光の主要部は無料のシャトルバスを巡回させるなど長時間滞在できる環境を創出してはどうか。	舞鶴国際ふ頭の活用については、「京都舞鶴港を活かした産業の振興」などにおいて、観光産業の振興によるビジネスチャンスの創出と観光消費の増大や「観光都市としての魅力づくり」などにおいて、諸施策を盛り込んでおり、それらの取り組みの具体化の中で参考させていただきま。
高齢者や子どもの医療費を無償化してはどうか。財源については、税金を上げるとかや募金形式で集めて医療費に充てる方式をとり、徐々に社会システムに組み入れることで地域全体が支えるものとして実現してはどうか。	高齢者への支援策については、「高齢者が安心して生活できる環境づくり」において、また、子どもの医療費については、「安心できる子育てと人格形成の基礎を培う乳幼児期の環境づくり」において、諸施策を盛り込んでおり、それらの取り組みの具体化の中で参考させていただきま。
東日本大震災を踏まえ、地域防災計画の見直しについて記載されているが、見直し時期が明確化されていない。早急に防災計画を作り直し、市民に徹底してほしい。	東日本大震災を踏まえた地域防災計画の抜本的な見直しなどについては、国の防災基本計画や府の地域防災計画との整合性を図りながら修正することになっており、今後は、国や府の動向を注視していきます。原子力発電所の暫定防災計画については、府の原子力発電所暫定防災計画に基づき、できるだけ早期に取り組みます。

新たな総合計画の策定にあたり、市パブリック・コメント手続制度（市民意見提出制度）に基づき、市民

新素案に5人から13件

パブリック・コメント手続制度

実行計画

新たな総合計画

3つの戦略と共通方策でまちづくり

23年度主要事業

みんなで支え合う地域づくり戦略

【地域づくりサポート制度導入事業（35万円）】 少子・高齢化や周辺部における過疎化が進行する中、地域コミュニティの再生と強化につなげるため、現地現場主義のもと市職員と地域と一緒に、当該地域の課題解決に向けた将来ビジョンを策定し、その実現を目指します。 《企画政策課》



▲三宅団地の完成イメージ図（全体計画）

【市地域防災計画見直し事業（450万円）】 3月11日に発生した東日本大震災を受け、「原子力発電所防災計画編」の暫定的な見直しを早急に実施します。 《危機管理・防災課》

子育て世帯を応援 住宅取得に助成

市では、子育て世帯の居住の安定確保と市内への定住促進、地域の活性化を目的に「子育て応援住宅助成制度」を創設。事業費は1,000万円。対象などは次のとおりです。 ◆対象 次のいずれにも該当。◆住宅を取得する人と親子関係にある小学生以下の子どもがいる◆市内で自らが居住する住宅（新築か新築後1年以内で未使用の建売） ◆平成23

23年度主要事業

次代を担う人材の育成戦略

【子育て支援医療助成費（2,300万円）】 健やかに子どもを産み育てる環境づくりの一環として、乳幼児と児童の健康の保持・増進を図るため、医療費の一部を市独自で負担します。また、10月診療分より、外来受診に係る小学生への医療費の助成を市独自で拡充します。 ◆対象 小学生まで ◆内容 外来の保険診療による自己負担額から1医療機関につき200円/月を除いた額を助成（時間外診療および市外医療機関の受診については、償還払い） 《保険医療課》

【公立保育所統合整備調査事業（910万円）】 老朽化が進む東地区の3公立保育所（東保育所、東乳児保育所、南乳児保育所）について、安心・安全の保育サービス環境を確保するため、統合・改築を進めます。 《学校教育課》



▲安心・安全な保育サービスを提供（東乳児保育所の様子）

【子育て交流拠点施設整備調査等事業（1,530万円）】 天候に左右されず安心・安全に子育てができる環境づくりを行うため、子育て交流拠点施設の整備計画を策定します。 《子ども支援課、子ども育成課》

【中学校給食推進経費（250万円）】 中学校給食の導入を図るため、校長、保護者、栄養教諭などで構成する（仮称）推進懇話会を設置し、実施方法などについて検討します。 《学校教育課》

家庭や地域におけるコミュニティの形成を目指すとともに、自助・共助・公助の連携とその補完を強化し、市民が安心して暮らせる生活環境を創造します。

地域づくり戦略

みんなで支え合う地域づくり戦略

働く場の確保・創出に取り組むとともに、地域経済が長期的に安定的な成長・拡大を実現できるよう、市が有する豊富な地域資源を最大限に活用し、付加価値と魅力を持った物やサービスを提供することで市内外での消費に結び付け、経済規模の拡大を図ります。

◆**主な新規・拡張施策**
 ◆東アジア圏との経済交流を促す刺激。優遇措置

の促進◆リーディング産業の創出◆企業誘致インセンティブ（※2）の充実◆地域資源を活用した全国ブランドの創出◆まいつるの海の恵みづくりの推進◆林業の生産基盤の整備◆水産資源増殖技術の開発・支援◆中小企業排出量削減ビジネスモデルの構築など

◆**主な新規・拡張施策**
 ◆府道小倉西舞鶴線白鳥トンネルの整備◆し尿処理施設の整備◆上福井浄水場管理棟の更新◆電気自動車普及促進◆引揚記念館の機能拡張◆観光情報発信とプロモーションの推進など

経済や都市の質的な向上や付加価値の創出に重視し、働く場の確保・創出の基礎である産業経済の安定的成長と快適で利便性の高い都市空間の整備を進めます。

まちの安定的成長戦略

魅力あるまちへのイノベーション

新たな総合計画で、都市像として定めた「東アジアに躍動する国際港湾・交流都市舞鶴」とまちづくりの基本目標の「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち・舞鶴」の実現に向け、実行計画では3つのまちづくり戦略とそれを推進するための共通方策を掲げています。今後、進めたい主な新規・拡張施策のほか、平成23年度の主要事業などを紹介します。

23年度主要事業 まちの安定的成長戦略

【まいつる元気産業創出事業（8,200万円）】 地域経済の活性化につながる事業者の取り組みを支援し、新たな事業の創出や活力ある産業の育成を目指します。《リーディング産業チャレンジファンド》 ◆対象 意欲ある事業者などが行う新たなビジネスモデルや新商品の研究開発、販路開拓など ◆交付金額 事業実施に必要な額（限度額1,000万円） ◆事業選定 ファンド委員会（研究機関、教育機関、金融機関など）を設置し、6件程度（今年度）を採択予定

【京都舞鶴港日本海ゲートウェイ振興事業（130万円）】 京都舞鶴港が東アジア諸国と関西経済圏を結ぶゲートウェイ（玄関口）として、また、災害時における関西の海上輸送を支援する拠点としての役割を一層果たせるよう、国において選定作業が進められている「日本海側拠点港」の選定を目指します。



◆内容 日本海側拠点港選定を目指したシンポジウムの開催など 《みなと振興課》

【みんなにやさしい安全道路整備事業（5,000万円）】 「みんなにやさしく安全」に通行できるように、子供たちが通学したり、住民が日常的に利用したりしている生活道路や橋を整備します。



▲緑色で通行帯を分かりやすく明示

◆対象地域 市内全域 ◆整備内容 ◆通行帯の明示・確保◆歩道の段差解消◆交差点の明示◆道路情報板の設置◆橋梁の転落防止柵の設置 《土木課》

安心・安全な地域社会の構築

東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所での事故を受け、地震・津波に備えた防災対策の強化や地域医療の確保など安心・安全な生活環境づくりに取り組めます。

次代を担う人材の育成戦略

子どもの発達段階や個性を尊重した育成・教育環境づくりを進めるとともに、育成に携わる大人も学び続けられる環境づくりに取り組みます。

次代を担う人材を育成する環境づくり

社会全体で子どもの成長を支えながら、乳幼児期から成人まで発達段階に応じた育成・教育を行うとともに、その環境の充実を図ります。

◆**主な新規・拡張施策**
 ◆（仮称）子育て支援拠点

施設整備構想の推進◆こどもには赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問）◆小中連携教育の推進◆ふさと学習の推進◆中学校給食の導入の推進◆普通教室などへのエアコン設置など

◆**主な新規・拡張施策**
 ◆市民の生きがいづくりや健康増進のための学習機会の充実◆生涯学習施設における専門性を有する職員への支援◆地域スポーツクラブの育成支援など

生涯にわたる学びの環境づくり

学習できる環境づくりを推進するとともに家庭教育の支援を推進します。

23年度主要事業 まちづくり戦略を推進するための共通方策

【公園施設長寿命化事業（945万円）】 今後進む既存の公園施設の老朽化に対する安全対策の強化と改築・更新費用の平準化を図るため、既存公園施設の長寿命化対策および計画的な改築・更新を目的に「公園施設長寿命化計画」を策定します。



▲青葉山ろく公園

◆**対象公園** 37都市公園 ◆**事業内容** ◆健全度調査を行う公園施設の選定◆公園施設の点検調査◆健全度調査結果の整理と優先順位の検討 《都市計画課》

【公共施設のあり方事前調査事業（600万円）】 公共施設の安全で最適な管理運営を図る観点から、保全情報の一元管理

件、その趣旨を施策展開に反映させていくものが8件、意見の趣旨が既に新素案に盛り込まれているものが2件、市の考え方を説明し、ご理解いただいた意見は、新素案の修正などを行うものとして、主意見の概要などは左上のとおりです。

総合計画 概要版を全戸配布

新たな総合計画の概要版を10月ごろに全戸配布します。また、同計画の内容や市パブリック・コメント手続制度の結果は、企画政策課、情報公開コーナー、西交所、加佐分室、公民館、大浦城南会館、東・西図書館で閲覧できます。市ホームページにも掲載。

新たな総合計画に関するお問い合わせは、企画政策課 ☎66・1042へ。